

デュフロン100ファイブ

JIS K 5659
鋼構造物用耐候性塗料
上塗り塗料 1級
JP0509005

特長

- ① JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 上塗り塗料1級に合格しています。
- ② 耐候性・耐水性にすぐれています。
- ③ 環境にやさしい弱溶剤タイプです。
- ④ 塗料用シンナーAで希釈できるため、塗装作業性にすぐれます。

用途

建築物の鉄鋼面・亜鉛めっき鋼面で、高耐候性を求められる箇所の上塗り。

塗装仕様

公共建築改修工事標準仕様書 鉄鋼面耐候性塗料塗り

下地調整

工程	種別	種別			塗料 その他	面の処置
		RA種	RB種	RC種		
1	既存塗膜の除去	○	—	—	—	ディスクサンダー、スクレーパーなどにより、塗膜及び錆などを全面除去する。
		—	○	—	—	ディスクサンダー、スクレーパーなどにより、劣化しづらい弱な部分及び錆などを除去し、活膜は残す。
2	汚れ、付着物除去	○	○	○	—	素地を傷付けないようにワイヤブラシなどにより、除去する。
3	油類除去	○	○	—	—	溶剤ぶき
4	研磨紙ざり	○	○	—	研磨紙P120~220	全面を平らに研磨する。
		—	—	○	研磨紙P240~320	

(注) 新規鉄鋼面に塗装を行う場合は、RA種とし、工程1を省略する

塗装工程

工程※1	種別	種別			商品名(規格名称・規格番号・等級)	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗り回数	塗り重ね時間 (23℃)	シンナー名(希釈率)
		A種	B種	C種					
下地調整	○	—	—	RA種					
	—	○	—	RB種					
	—	—	○	RC種					
1	下塗り (1回目)	○	—	—	ニッペジンキー 8000メタルグレー (JIS K 5552 ジンクリッチプライマー 2種)	0.14	1	16時間以上 6ヶ月以内	ニッペジンキー 8500シンナー はけ・ローラー:0~5% エアレススプレー:5~15%
		—	○	○	ハイボン20ファイン (JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー)				塗料用シンナー A はけ・ローラー:0~10% エアレススプレー:0~5%
2	下塗り (2回目)	○	—	—	ハイボン30マスタックプライマー K (JIS K 5551 構造物用さび止めペイント A種)	0.14	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシシンナー はけ・ローラー:0~5% エアレススプレー:0~10%
		—	○	—	ハイボン20ファイン (JASS 18 M-109 変性エポキシ樹脂プライマー)				塗料用シンナー A はけ・ローラー:0~10% エアレススプレー:0~5%
3	下塗り (3回目)	○	—	—	ハイボン30マスタックプライマー K (JIS K 5551 構造物用さび止めペイント A種)	0.14	1	16時間以上 10日以内	ハイボンエポキシシンナー はけ・ローラー:0~5% エアレススプレー:0~10%
4	研磨紙ざり	○	○	○	研磨紙P120~220				
5	中塗り※2	○	○	○	デュフロン100ファイン中塗りU (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料中塗り塗料)	0.14	1	3時間以上 10日以内	塗料用シンナー A はけ・ローラー:0~10% エアレススプレー:0~5%
6	上塗り	○	○	○	デュフロン100ファイン (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料上塗り塗料 1級)	0.10	1	—	塗料用シンナー A はけ・ローラー・エアレススプレー:0~10%

※1 塗り替えにおける各工程の実施については、公共建築改修工事標準仕様書7章「塗装改修工事」内8節「耐候性塗料塗り(DP)」の7.8.2「鉄鋼面耐候性塗料塗り」に基づいてください。

※2 中塗りのJIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料中塗り塗料には、ファイン中塗りDPやデュフロン100ファイン中塗りもご使用できます。詳細は製品使用説明書などをご参照ください。

★ 上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

★ 塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります。)

容量・色相

デュフロン100ファイン：15kgセット(塗料液：硬化剤=13.5kg：1.5kg)

3kgセット(塗料液：硬化剤= 2.7kg：0.3kg)

色相：ホワイトおよび各色(つや有り・7分つや有り※・5分つや有り※・3分つや有り※)

※つや調整品につきましては、JIS非表示となります。

Basic & New
NIPPON PAINT

性能 (JIS K 5659 鋼構造物用耐候性塗料 上塗り塗料1級)

試験項目	規格	性能
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になるものとする。	合格
表面乾燥性	表面乾燥する。	合格
塗膜の外観	正常である。	合格
ポットライフ	規定時間後、使用できる。	合格
隠ぺい率 (%)	白・淡彩は90以上、鮮明な赤及び黄は50以上、その他の色は80以上	98
鏡面光沢度 (60度)	70以上	78
耐屈曲性	折曲げに耐える。	合格
耐おもり落下性 (デュボン式)	塗膜に割れ及びひびがれが生じない。	合格
層間付着性II	異常がない。	合格
耐アルカリ性	飽和水酸化カルシウム溶液に168時間浸したとき塗膜に膨れ・割れ・はがれ・穴を認めず、色の变化の程度が原状試験片と比べ大きくないとき“異常がない”とする。	合格
耐酸性	5g/L 硫酸水溶液に168時間浸漬したとき塗膜に膨れ・割れ・はがれ・穴を認めず、原状試験片と比べ色の变化の程度が大きくないとき“異常がない”とする。	合格
耐湿潤冷熱繰返し性	塗膜に膨れ・割れ・はがれを認めず、光沢保持率が80%以上で、“湿潤冷熱繰返しに耐える”とする。	合格
混合塗料中の過熱残分 (%)	白・淡彩は50以上、その他の色は40以上	67
促進耐候性	照射時間2000時間の促進耐候性試験に耐える。	合格
屋外暴露耐候性	光沢保持率が60%以上で白亜化の等級が1又は0	合格

※上記の性能は、ホワイトおよび淡彩色によるものです。

使用方法

混合	2液形のため「塗料液/硬化剤=9/1 (重量比)」により混合し、十分にかくはんしてください。
ポットライフ	5時間 (23℃)
希釈剤	塗料用シンナーA

使用上のご注意

- 1 つや調整品をご使用する場合の中塗りには、デュフロン100ファイン中塗りをご使用ください。
- 2 つや調整品では、はけ、ローラーでの塗装はむらが出やすくなりますので、スプレー塗装をおすすめいたします。
- 3 つや調整品では、塗り継ぎや補修でつやむらが出やすいので、面を切って通して塗装してください。
- 4 つや調整品は被塗物の形状、素地の状態、膜厚、色相、塗り重ね乾燥時間などにより、実際のつやと若干違って見える場合がありますので、事前に試し塗りをして確認してください。
- 5 つや調整品は、使用中にも塗料液が分離しやすい場合がありますので、適宜かくはんしながらご使用ください。
- 6 過剰希釈をすることで本来のつやが発現しないおそれがありますので、規定の希釈量をまもってください。
- 7 希釈用シンナーは塗料用シンナー Aをご使用ください。冬季など乾燥が遅いときは、塗料用シンナー SAもご使用いただけます。
- 8 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合 (高湿度、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
- 9 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を傷し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認のうえ、塗装仕様をご検討ください。
- 10 塗装直後から頻繁に人が触れるようなドアの一部や手すりなどでは、皮脂の影響により塗膜表面の軟化が起こるおそれがあります。必要に応じて保護プレートなどで接触防止を行ってください。
- 11 カウンター、陳列棚、ベンチ、床面などものが常時置かれるような場所には跡がつくおそれがありますので塗装しないでください。
- 12 塗装面付近で陶磁器タイル洗浄を行う際は、予め塗装面の養生を行ってください。陶磁器タイル洗浄剤の酸が塗装面に付着すると、塗膜の変色や溶解などの異常が発生する場合があります。
- 13 シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないでください。やむを得ず行う場合は、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処置を行ってください。また、ニッペブリードオフプライマーを下塗りすることで、汚染の低減が図れますが、シーリング材の種類、使用条件などによりはく離、収縮割れが起こることがあります。
- 14 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 15 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- 16 塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。薄過ぎは隠ぺい力不足、仕上がりが不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- 17 上塗りに冴えたイエロー、レッド、ブルー、グリーン系色相を使用する場合は、共色を下塗りしてから塗装してください。
- 18 濃彩色や冴えた原色の場合、塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。衣類など接触する可能性がある部位には使用しないでください。なお、状況により常時接触するような個所に使用する場合は、フラインジコンプレッシュクリヤーを上塗りに塗装してください。
- 19 はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合は、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- 20 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

安全衛生上の注意事項 (デュフロン100ファイン ホワイト 塗料液)

横倒禁止

- 1 本来の用途以外に使用しないでください。
- 2 使用前に取扱説明書を入力してください。
- 3 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- 4 熱・火花・炎・高温のもののような着火源から遠ざけてください。— 禁煙です。
- 5 容器を密閉しておいてください。
- 6 容器を接地 / アースをとってください。
- 7 防爆型の電気機器 / 換気装置 / 照明機器を使用してください。
- 8 火花を発生させない工具を使用してください。
- 9 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- 10 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないでください。
- 11 取扱後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- 12 必要なとき以外は、環境への放出を避けてください。
- 13 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用してください。
- 14 気分が悪いときは、医師の診断 / 手当を受けてください。
- 15 緊急の特別な措置が必要な場合は実施してください。
- 16 口をすすいでください。
- 17 容器からこぼれたときには、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 18 漏出物を回収してください。
- 19 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
- 20 吸入した場合：気分が悪いときは、医師に連絡してください。
- 21 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 22 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後洗浄を続けてください。

- 23 ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断 / 手当を受けてください。
- 24 皮膚刺激を生じた場合：医師の診断 / 手当を受けてください。
- 25 眼の刺激が続く場合は：医師の診断 / 手当を受けてください。
- 26 汚染された衣類を脱いで、再使用する場合は洗濯してください。
- 27 火災の場合：消火に適切な手段を使用してください。
- 28 施錠して保管してください。
- 29 換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- 30 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 31 容器はつり上げないでください。やむを得ずつり上げるときには、適切なり具で、垂直に持ち上げ、落下に十分注意してください。(偏荷重になると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。)
- 32 塗料などの缶の積み重ねは3段までとしてください。
- 33 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にばく露しないでください。
- 34 内容物 / 容器を国 / 地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 35 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときには、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の内容は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 ■製品安全に関する詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 ■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険		危険有害性情報	引火性液体および蒸気 / 皮膚刺激 / 強い眼刺激 / 生殖能力または胎児への悪影響のおそれ / 長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害のおそれ / 水生生物に毒性 / 長期継続的影響により水生生物に毒性
----	--	---------	--

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120

☎06-6455-9113

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

●このカタログは再生紙を使用しています。

■詳しい情報はホームページで

日本ペイント 建物

検索

<http://www.nipponpaint.co.jp/biz1/building.html>

カタログ

NP-U137

MX170303T
2017年3月現在